

2026年9月3日
公立大学法人東北公益文科大学

FORUM21 東北公益文科大学公益教養プログラム
「ホルムズ海峡を読む～海峡封鎖と国際ルール～」
開催について
（開催告知と当日取材のお願い）

この度、東北公益文科大学公益教養プログラム「ホルムズ海峡を読む～海峡封鎖と国際ルール～」を開催する運びとなりました。

当日は、外部より講師を招き、本学の樋口准教授とともにホルムズ海峡の航行秩序を支える国際法・ルールについて、紛争が生じていない「平時」の場合と「武力紛争時」の場合を比較してわかりやすく解説します。

つきましては、貴広報媒体のイベント情報欄掲載などによる事前の開催告知及び当日の取材につきまして特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

○ 日 時：2026年 **9月25日(金) 15:30～17:10**

○ 会 場：**酒田市公益研修センター 中研修室 2**

○ 内 容：講義「平時の法（国連海洋法条約）」

東北公益文科大学 樋口 恵佳 准教授

講義「有事の法（海戦法規）」

海上自衛隊 大地 健（おおち たけし） 氏

○ 参加費：無料

○ 対 象：どなたでも（定員50名）

○ 申込方法

申込フォーム（<https://forms.gle/fDBq2wSF5Rd2srwo7>）にて
お申し込みください（大学ホームページからも申込可能）。

※E-mailの場合は①氏名（ふりがな）②電話番号③メールアドレス
をお知らせください。

○ 〆切：9月23日（水）まで

お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター

TEL 0234-41-1115 FAX 0234-31-2082 E-mail kyoso@koeki-u.ac.jp

ホルムズ海峡を読む ～海峡封鎖と国際ルール～



海上自衛隊提供

9月25日(金) 15:30～17:10**酒田市公益研修センター 中研修室2**

2026年2月末、トランプ政権はイスラエルとともにイランを攻撃し、これに対抗してイランはホルムズ海峡の通航を事実上制限する措置をとりました。またトランプ大統領率いるアメリカ軍も、イランへの攻撃に伴ってイランの港に対する封鎖措置を取っています。報道では、紛争終結後のイランあるいはアメリカが、通航料の徴収をするという話も出ています。

国際的なルールから見た場合、どちらが違法で、どの措置までが許容されるのでしょうか。

本シンポジウムでは、紛争が生じていない「平時」と「武力紛争時」のそれぞれについて、ホルムズ海峡の航行秩序を支える法・ルールを解説します。

定員：50名

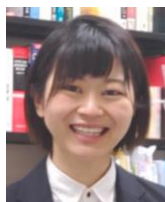
参加費：無料

対象：どなたでも

講義

「平時の法(国連海洋法条約)」

東北公益文科大学 樋口 恵佳 准教授



東北大学大学院法学研究科博士課程後期課程修了。博士(法学)。笹川平和財団海洋政策研究所研究員を経て、2017年9月より東北公益文科大学講師。2021年4月より現職。

近著に『Evolution of the United Nations System—An East Asian Perspective』など。

講義

「有事の法(海戦法規)」

海上自衛隊 大地 健 氏



海上自衛隊幹部学校作戦法規研究室勤務。平成12年入隊後、潜水艦、海上幕僚監部、外務省、海上自衛隊幹部学校等で勤務。

平成31年 潜水艦やえしお艦長

令和 3年 海上幕僚監部首席法務官付(防衛担当) 作戦法規担当

令和 4年 外務省国際法局海洋法室(出向)課長補佐

令和 7年 現 職

■お申込み■

9月23日(水)までに、申込みフォームまたはお問合せ先のE-mailにてお申込みください。

URL：<https://forms.gle/fDBq2wSF5Rd2srwo7>

〈メールで申込みされる方〉

1.氏名(ふりがな) 2.電話番号 3.メールアドレス をお知らせください。

件名に「9/25 FORUM21申し込み」と入力してください。

■お問い合わせ■

東北公益文科大学 地域共創センター(山形県酒田市飯森山3-5-1)

TEL：0234-41-1115 MAIL：kyoso@koeki-u.ac.jp

申込みフォーム

